

救急フェア (9月7日)

救急医療週間(9月7日～13日)にあわせて、「救急フェア」が市民交流プラザで行われました。

会場には、心肺蘇生法や救急法(止血法)を学ぶ体験コーナーのほか、救急車も展示されました。

また、市女性消防団員の松平美由紀さん、齊木多美子さんが一日救急隊長として参加。救急業務のPR活動に努められました。



小中学校科学展・創意工夫展 (9月13～15日)

子どもたちが、身近な自然に興味を持って研究に取り組んだり、身の回りの材料を利用し、アイデアを生かして作り上げた作品の「科学展・創意工夫展」が博物館で開かれました。

科学展には54点、創意工夫展には36点、合計で90点の力作が出品されました。科学作品展の金賞に選ばれた3点は県科学展覧会に出品されます。

科学作品展の金賞

- 小柴佐和子さん(西部小3年)
- 石倉里利佳さん(西部小4年)
- 久保佳織さん(滑川中1年)

創意工夫作品展の金賞

- 山岸令奈さん(西部小4年)
- 柏崎未咲都さん(東部小6年)



百歳のお祝い (9月17日)

木下キヨさん(上大浦)が、満100歳の誕生日を迎えられ、特別老人ホーム清寿荘で市長から祝い状と記念品、花束などが手渡されました。

このあと、ご家族からプレゼントや花束などを贈られたキヨさん、清寿荘職員からの歌のプレゼントもあり、うれしそうにしておられました。

いつまでもお元気で。



「あいらぶ湯」利用者20万人達成! (8月28日)

昨年6月にオープンした市民交流プラザの入浴施設「あいらぶ湯」の利用者が381営業日で20万人に達成しました。

20万人目の山岸秀司さん(坪川)と前後賞の山西美紅さん(辰野)、野末貞子さん(吾妻町)に市長から記念品が贈られました。



あいらぶ湯のご案内

- 利用時間 10:00～22:00
- 休館日 毎週水曜日、12月31日および1月1日
- 利用料金

大人	高齢者	障がい者	小人
600円	500円	500円	300円

※お得な回数券もあります



市武道大会 (8月31日)

日本古来の武道(弓道・柔道・剣道・空手道)を通じて、心身の鍛錬と競技水準の向上を図るため、「市武道大会」が総合体育センターで行われました。

市内外のスポーツ少年団や道場から約600人が参加し、空手競技の中島瑞貴さん(滑川中1年)が宣誓したあと、各競技で熱戦が繰り広げられました。



枝豆狩り (とやま食材ふれあい講座事業) (9月4日・7日)



食育と地産地消を推進するため「とやま食材ふれあい講座事業」として、上小泉保育園、西加積幼稚園、浜加積保育園の園児が枝豆の収穫体験をしました。園児は、泥だらけになりながらも、普段できない体験に声を弾ませ、袋いっぱい枝豆を収穫しました。

また、一般向けにも収穫体験会が行われ、多くの親子が参加。収穫した枝豆を持ち帰り、地元食材にふれるよい機会となったようでした。